

5月12日に行った説明会においてご説明した「選考」及び「注意事項」については、主に次のとおり説明しましたので、お知らせします。

## 1 選考について

●提出書類（申込書・承諾書・作文）と面接をもとに、派遣員選考委員会が総合的に、派遣内定者を選考・決定します。その後、内定者には申込日より3カ月以内に作成された健康診断書（学校で受けたものでも可）を提出していただき、問題がなければ決定となります。

●面接は日本語での質問が主ですが、英語での質問もありますので、その場合は英語で返答してください。

●面接は集団面接です。応募人数によりますが、前回は4～5人を1グループとして行いました。時間は1グループ30分程度を予定しています。面接日の服装は制服でも、私服でも構いません。ただ、面接にふさわしい服装を心がけてください。

## 2 注意事項

### ●ホストファミリーのマッチングについて

ホストファミリーは、受け入れ先の「ディケイター姉妹都市委員会」が決定します。これまでに、同じ家に派遣学生2名（男女）の宿泊となるケース、一緒に生活する家庭に同年代の異性がいるケースもありましたが、ファミリーを変更することはできません。ご承知おきください。ただし、何か不都合があって、市として対応が必要な場合は、ディケイター姉妹都市委員会担当者を通じて必要な対応を取ります。

### ●費用負担について

渡航費（飛行機チケット代、乗り継ぎサービスなど）については、市から60%、30万円を上限に補助金がでますが、その他の費用は自費です。まだ渡航費は確定していませんが、燃油と為替によって大きく変動しますので、今後金額が大きく上昇する可能性があります。概ね15万円から20万円くらいの自己負担になると思われます。

なお、成田・羽田空港⇄所沢間のバス費用は行き・帰りとも市が負担します。このほか、現地滞在中の小遣いや自身のお土産代等は別途掛かります。広報に出ていた経費はあくまでも渡航費用になります。

### ●事業終了後の協力について

帰国後に市の国際交流事業に協力をお願いしております。具体的には3月に行われる国際交流フォーラムでの発表と、次回の学生派遣事業の説明会及び事前研修会への参加です。

### 3 説明会で出た質問

#### ●R5 年派遣学生に対して

◎英検は何級くらいを持っていましたか。どのくらいのレベルが必要そうですか。

⇒R5 年のメンバーは英検 2 級や準 1 級を持っている人が多かった。実際にはそこまでのレベルは求められないので準 2 級レベルでも十分だと思います。

◎ホストファミリーと宗教的な部分で問題はなかったですか。

⇒特に問題はなかった。無理な勧誘等もなく、宗教的な理由で何かを強要されることもなかった。気になるようであれば、事前にホストファミリーと連絡を取る際に聞いてみてもいいかもしれない。

以上